

## 放課後等デイサービス自己評価表

多機能型事業所プラス・ワン  
実施日時: 令和2年2月10日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令に遵守したスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			法令に遵守した人員を確保しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			二階ですが、エレベーターがあり、車いすの児童も安心して利用できるよう配慮しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			スタッフ間で支援を振り返り、必要に応じて業務改善を行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年、年度末に保護者アンケートを実施しそれを踏まえて事業所評価をしています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページと、事業所内掲示にて公表をしています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者外部評価において、まだ受けていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所内研修・外部研修等参加し、スキルアップを図っています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントをもとに、計画書を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたアセスメントシートを作成しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			定期的な会議を通じて、プログラム内容を立案し、実施しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			新しい課題・地域活動・余暇活動・外出先など取り入れて固定化しないようにしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日は個別課題を中心に設定、休日や長期休暇は個別課題に加え、外出や余暇活動などしています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個々のニーズを大切にしながら活動内容を検討し、計画にも反映しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼で支援内容、留意点等確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後に一日の振り返りを行っています。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日個別支援記録を記入しています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			職員会議でモニタリングをしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			自立支援と日常生活の充実・創作活動・地域交流の機会の提供・余暇の提供等を組み合わせながら支援しています。

関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			招集されたときには児童発達支援管理責任者が出席しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校からの情報提供(プリント等)電話、送迎時に学校でのお話を聞く等で支援や情報の共有を行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか					
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○			プロフィールブックを提供していただいている児童もいますが、今のところ任意として徹底はしていません。検討します。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○		今のところ該当する児童はいません
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				県が主催する研修に参加しています。児童発達支援センターにも月1回ペースで訪問し、助言等を受けています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		外出時には、地域の子どもが参加する場所にも出かけるなど一緒に過ごすことを大切にしています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○		参加の仕方が分かりません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				送迎時、連絡帳、メールなどで保護者様に報告をし、共通理解が図れるようにしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				家庭での対応方法について、ご相談を頂いたことは、可能な限り情報提供を行っています。
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				契約時に説明するとともに、事業所の入り口にも掲示しています。個別の質問があった際は説明させていただきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				ご相談いただいたことは可能な限り助言等を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		父母の会、保護者の会は実施していません。今後要望を伺ったうえで検討していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				事業所に受付者・解決責任者を決め、苦情があった場合には、調査をしたうえで迅速かつ適切に対応に努めます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				毎月活動予定を一覧表にし、保護者に配布している
	35	個人情報に十分注意しているか	○				個人情報書類は鍵のかかったキャビネットで保管している。職員には誓約書、利用者様には、契約書、重要事項説明等に記載している
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか			○		連絡帳やLINEで、児童の様子はお伝えしております。言語障害のある児童は現在利用がありません。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか				○	本年度は実施していません。各務原校が2月にオープンしたので、その際に内覧会を行いました。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		マニュアルを整備し、研修で周知していますが、非常勤職員まで徹底できていません。早急に行います。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		避難訓練を行っています。本年度は火災・洪水と3回実施しました。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			施設内研修を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束に関するマニュアルを整備していますし、個別支援計画にも記載して、毎回
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	今のところ該当者はいませんが、いつでも対応できるように備えておきたいと思います。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事故が起こった場合、報告書を作成し、職員間で共有しています。